PAT-NO:

ارو\*

JP360022541A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 60022541 A

TITLE:

LIGHTING APPARATUS FOR SMALL-SIZED CAR

PUBN-DATE:

February 5, 1985

INVENTOR - INFORMATION:

NAME

KUDO, MASAYUKI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

HONDA MOTOR CO LTD

N/A

APPL-NO:

JP58130235

APPL-DATE:

July 19, 1983

INT-CL (IPC): B60Q001/04, B62J006/00, F21M003/00, F21M003/12

#### ABSTRACT:

PURPOSE: To permit a various sorts of information of a car to be easily

recognized at night by allowing the characters and fixed images on a character

plate to be projected onto the road surface at the position immediately before

front wheels by the light passing through a small lens for image projection

which forms a part of a headlight lens.

CONSTITUTION: On the wall parts 2A and 2B of a front cowling under a small

lens 8 for <a href="mage projection">image projection</a> which is formed integrally with the lower wall part

7 of a headlight lens 6, openings 2a and 2b are formed, and a character plate

10 is installed onto the opening 2a. The light of a lamp 9 is projected onto

the road immediately before front wheels through the lens 8, character plate

and the openings 2a and 2b. The  $\underline{\text{character}}$  image displayed onto the  $\underline{\text{character}}$ 

plate 10 is reversed and magnified and projected onto the <u>road</u> by the operation

of the information switch attached onto a steering wheel H.

COPYRIGHT: (C) 1985, JPO&Japio

## 19 日本国特許庁 (JP)

① 特許出願公開

# <sup>®</sup> 公開特許公報(A)

昭60-22541

⑤Int. Cl. <sup>4</sup> B 60 Q 1/04 B 62 J 6/00 F 21 M 3/00 3/12	6 7 6	庁内整理番号 6471-3K	❸公開 昭和60年(1985)2月5日
		7405—3D 6471—3K 6471—3K	発明の数 1 審査請求 未請求
			(全 5 頁)

**匈**小型車輛用照明装置

志木市幸町3-16-13

②特 願 昭58-130235

⑪出 願 人 本田技研工業株式会社

願 昭58(1983)7月19日

東京都渋谷区神宮前 6 丁目27番 8号

⑫発 明 者 工藤正行

22出

個代 理 人 弁理士 江原望

外1名

#### 明 細 4

1.発明の名称 小型車輌用照明装置

### 2. 特許請求の範囲

ヘッドライト・レンズの一部を通して取出した 光を、前輪直前位置の路面に投射させるとともに、 その光路中に文字をよび/又は凶形像形成体を配 配し、路面上に文字をよび/又は凶形像を投影さ せる構造にした小型車輌用照明装置。

## 3. 発明の詳細な説明

本発明は、自動二輪車、同三輪車等、小型車辆 用照明装置に係り、特にヘッドランプ装置を利用 した情報表示技術に関するものである。

走行車輌のハンドル位置には、計器盤が配設されており、走行上、整備上、乃至は点板上必要な 放小限の情報が得られる様になされている。而る に、計器盤で得られる情報以外の情報を得たい場合 合、或いは計器盤で得られる情報であっても更に 視認し易い大きさで表示させ近い場合、自動二輪 車等の小型車輌では、その要求を満たすことが困 難であった。 本発明は、 斯かる事情の下に案出されたもので あって、 その目的とする処は、 ヘッドランプ装置 を利用して各種の情報を表示させる点にある。

本発明の概成は、ヘッドライト・レンズの一部を通して取出した光に文字および/又は図形像を包含させ、その文字および/又は図形像を、前輪直前位置の路面に投影させる様にしたことを特徴としている。

以下,本発明の一実施例を第1凶乃至第8凶に 則して説明する。

第1 図は、自動二輪車1 を左側面図として示しており、自動二輪車1 の車体前部には、フロント・カウリング2 が配設され、ハンドルHの前方に計器盤3 が配設されている。

又、フロント・カウリング2の検前部に形成された閉口4部に、ヘッドランプ装置5の横幅の大なるヘッドライト・レンズ6が位置している。そして、同ヘッドランプ装置5のランプ9から放出された光は、ヘッドライト・レンズ6を透過して、 走行ビームB: (契線)、すれ違いビームB: ( 二点鎖線)として所定の配光角で放射される(第 1 図、第 2 図参照)様になされている。

而して、断面略理U字状を成すへッドライト・レンズ6の下壁部7には、第3図図示の機に像投影用小レンズ8が一体に形成されている。こかウリング2の壁部2A、2Bには、夫れた開口2a、2bが形成されており、開口2aが接着されている。同文字板10は、海線11にて計器というを利用しており、海線11にて計器というを利用しており、海線11にて計器というを利用しており、海線11にて計器というを利用しており、海線11にて計器というを利用しており、海線11にて計器というを利用しており、海線11にできれている。

又、ランブ9の光は、像投影用小レンズ8、文字板10、開口2a、2bを介して前輪FWの直前の路面に投射される様になされている(以上、第1図、第3図参照)。

なお、文字板10 に表示される情報は、例えば車 速(第4 図参照:単位km)、燃料残量(第5 図参 照:単位多)等車輛状態を示す情報。或いは時刻 (第6図参照)、気温(第7図参照:単位で)等 である。

本実施例は、前記の様に構成されており、夜間 走行時、ランプ 9 を点灯すると、その光は、像投 影用小レンズ 8 および文字板 10 を介して路面に投 射される。なお、この投射光(Bs))は、すれ遊 いビーム B,よりも遙かに大きな角度で路面に投 射されるので、すれ遠いビーム B,と重なること は無い。

而して、ハンドルHに付された情報切換えスイッチの操作により文字板10に、前記いずれかの情報を表示させると、その文字像が反転、拡大されて路面に投影される(第5 図乃至第8 図参照。但し、第8 図は、文字板10 の文字像が路面 S に投影される状態を示す概念図である)。

なお、前記実施例では、像投影用小レンズ8を ヘッドライト・レンズ6と一体に形成したが、別体レンズとして形成し、ヘッドライト・レンズ6 の下壁部7に装着しても良く、或いは像投影用レ

ンズを下壁部 7 に設けるのでは無く、二枚のレンズを開口 2 a、 2 b に装着して、路面に文字像を結像させる様にしても良い。又、文字板 10 に代えて、単に文字像(例えば、車輌の所有者名。車輌メーカー名等)を打抜いた板体を、闘口 2 a 部に装着しても良い。或いは又、別体文字板を用いること無く、ヘッドランプ装置のカバーに直接文字像を打抜き形成しても良い。

更に、開口2a又は2b部にソレノイド等によって開閉されるシャッターを付し、前記情報切換 えスイッチの操作によって開閉せしめる構造にすれば、必要な時だけ文字像を投影させ得る。

なお又、開口2 a 部に、文字板10に代えて、磁 針を除き、透明な材料で形成した離針盤を装着し、 磁針像を投影させる様にすれば容易に方位を知る ことができ、地理に不案内な場所を走行する際便 利である。

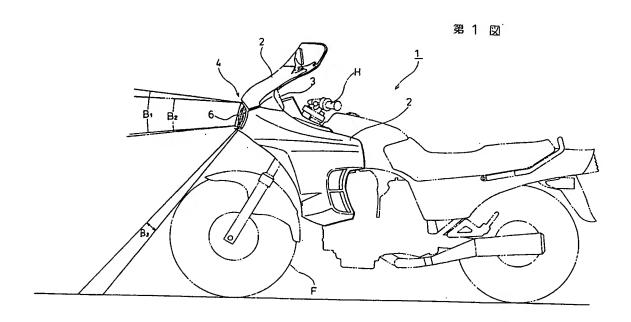
以上, 実施例の説明から明らかな様に、本発明 では、ヘッドライト・レンズの一部を通して取出 した光に文字および/父は凶形像を包含させ、そ の文字および/又は図形像を、前輪直前位置の路面に投影させる様にしたので、夜間に、車輌状態等を示す各種の情報を視認し易い形態で表示させることができる。

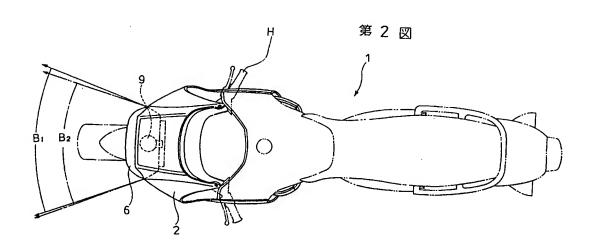
#### 4. 図面の簡単な説明

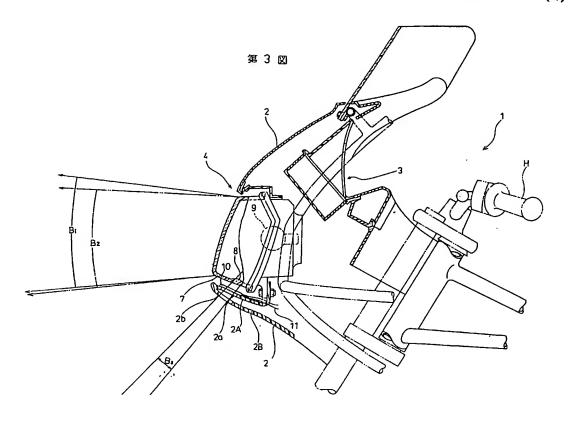
第1 図は本発明の一契施例に係る照明装置を備えた自動二輪車の左側面図、第2 図はその平面図、第3 図は第1 図に於ける要部切欠き拡大側面図、第4 図乃至第7 図は夫れ夫れ文字表示された文字板およびその文字像が路面に投影される状態を示す組図、第8 図は前記文字板の文字像が路面に投影される状態を示す概念図である。

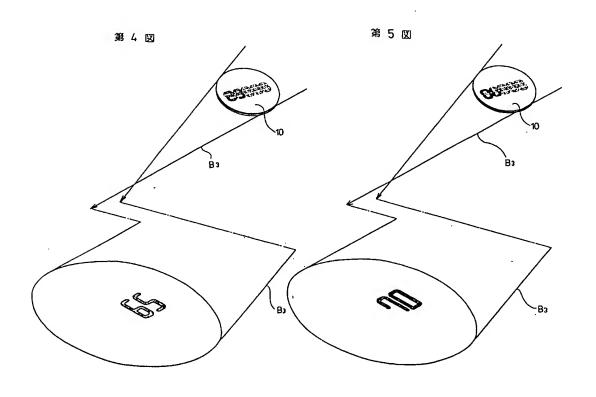
1 … 自動二輪車、 2 … フロント・カウリング、2 A 、2 B … 壁部、 2 a 、 2 b … 開口、 3 … 計器盤、 4 … 開口、 5 … ヘッドランプ装匠、 6 … ヘッドライト・レンズ、 7 … 下壁部、 8 … 像投影用小レンズ、 9 … ランプ、 10 … 文字板。

代理人 弁理士 江 原 望 外 1 名



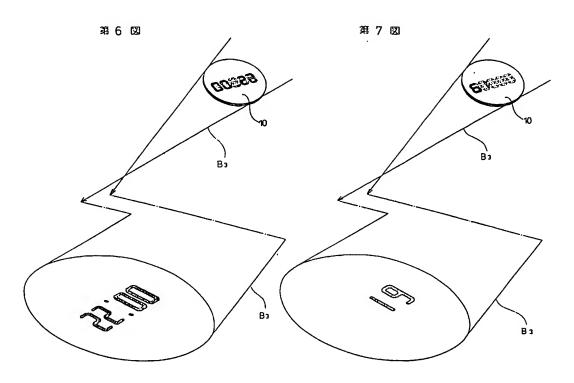




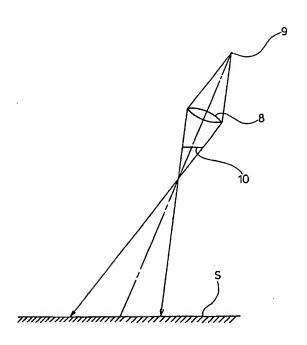


**-218**÷

9/20/06, EAST Version: 2.1.0.14



第 8 図



-219-